130417

JASDAQ 証券コード：2927

健康食品・化粧品の受託(OEM)総合メーカー

株式会社 AFC-HD アムスライフサイエンス

平成25年8月期　第2四半期決算説明会資料

（平成24年9月1日～平成25年2月28日）

美と健康を創造する AFC-HD アムスライフ GROUP

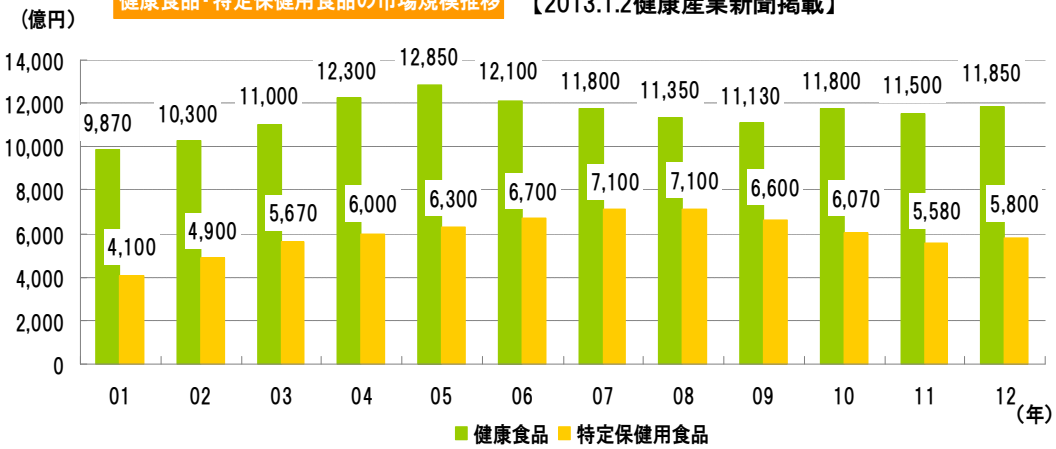
www.ams-life.com

AFC-HD AMS Life Science Co., Ltd.

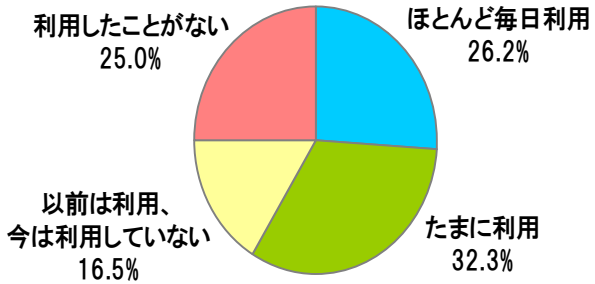
健康食品業界の動向

市場は、異業種大手企業の参入が相次ぐなど、競争激化の環境にありますが、セルフメディケーションの観点から団塊世代を中心に消費は拡大すると予想されます。

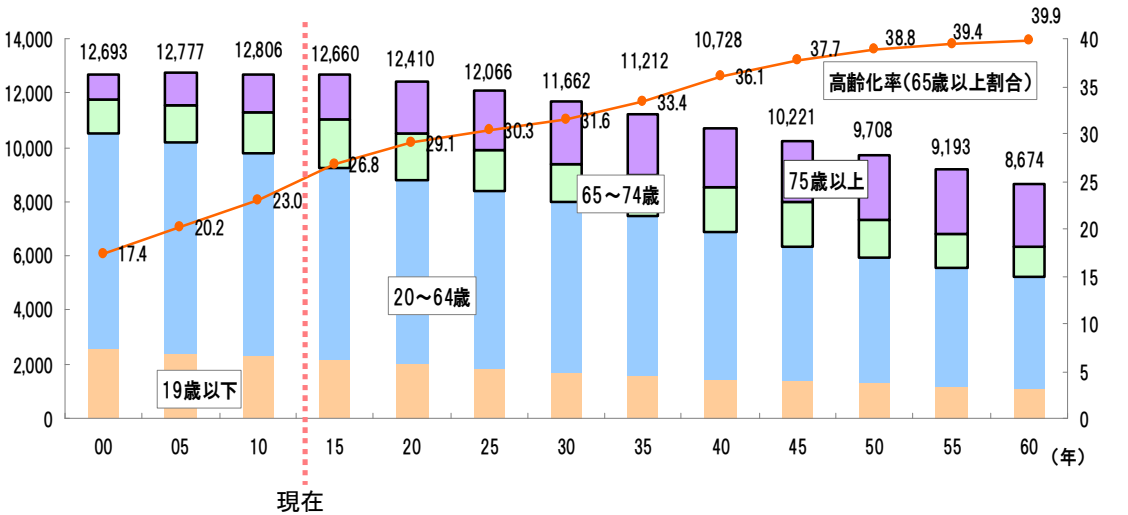
健康食品・特定保健用食品の市場規模推移　【2013.1.2健康産業新聞掲載】



消費者が健康食品を利用する頻度　【2012.5消費者委員会】



高齢化の推移と将来人口推計　【平成24年版高齢社会白書：内閣府】



海外動向　サプリメント市場規模 上位10カ国（2011年）

【2013.1.2健康産業新聞掲載】

	国名	売上（百万円）	成長率（%）
1	アメリカ	2,889,108	5.3
2	日本	1,963,600	1.0
3	中国	1,344,441	11.6
4	韓国	459,993	12.3
5	ドイツ	371,000	▲1.0
6	イタリア	303,044	7.4
7	台湾	277,995	6.9
8	ブラジル	241,057	11.9
9	ロシア	214,264	13.6
10	オーストラリア	208,246	6.4

第2四半期決算報告

平成25年8月期　グループ指針

第2四半期決算の状況（連結）

業 績 比 較 表
（直近３期間）

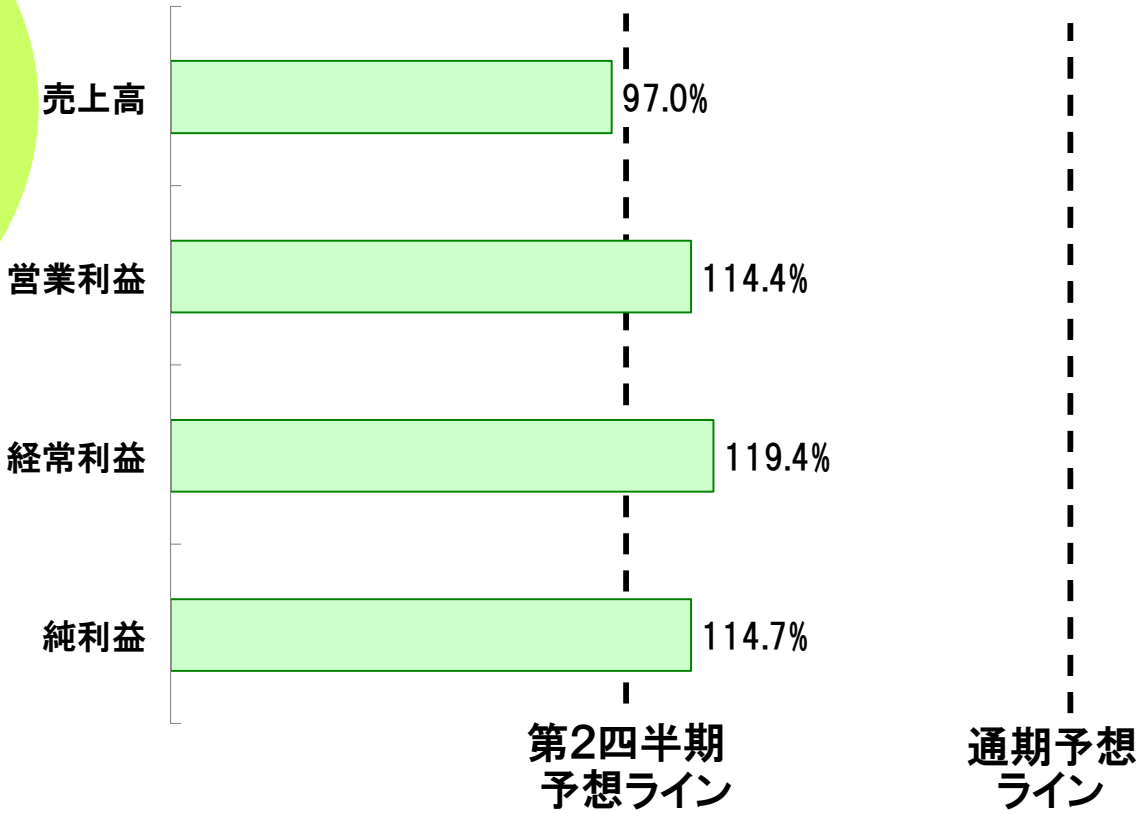
（百万円）

連　結	平成23年8月期 第2Q 実績	平成24年8月期 第2Q 実績	平成25年8月期 第2Q 計画	平成25年8月期 第2Q 実績	対前年同期 増減率
売 上 高	7,132	7,457	7,500	7,278	△2.4%
営業利益	464	352	420	480	36.4%
経常利益	429	324	370	441	36.4%
四半期純利益	207	199	210	240	20.8%
経常利益率	6.0%	4.3%	4.9%	6.1%	―

減収要因：OEM部門が堅調したものの、直販部門の苦戦が影響

増益要因：効率的な広告宣伝活動による広告宣伝費の大幅な圧縮
減価償却費・のれん償却額の減少など

第2四半期業績予想に対する進捗率（連結）



	実績 ／ 第2Q・通期（百万円）
売上高	7,278／ 7,500・15,000
営業利益	480 ／ 420・900
経常利益	441 ／ 370・800
純利益	240 ／ 210・430

売上高は当初予想を下回ったものの、営業利益、経常利益、四半期純利益は予想を上回る

第2四半期決算の状況（単体）

業 績 比 較 表
（直近３期間）

（百万円）

単　体	平成23年8月期 第2Q 実績	平成24年8月期 第2Q 実績	平成25年8月期 第2Q 実績	対前年同期 増減率
売 上 高	4,717	5,234	5,472	4.5%
営業利益	476	325	461	41.6%
経常利益	433	291	426	46.5%
四半期純利益	258	170	251	47.4%
経常利益率	9.2%	5.6%	7.8%	―

AFC―HDアムスライフグループ

上期の状況及び

下期の取り組みについて

AFC-HDアムスライフサイエンス
OEM事業　報告と取り組み

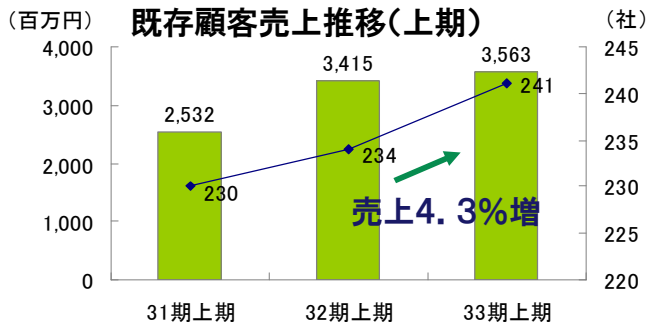
上期

●既存顧客からの受注数増加

◆ベーシックアイテムの堅調

◆ダイエット商品の好調

〔市場動向と一致〕



＊新規顧客売上:前年同期比93.6%

●営業担当の人材育成

◆中堅層の成長

売上高 3, 584百万円(前年同期比 4.1%増)

下期

●営業担当の人材育成

◆新人の育成

●新規顧客の獲得

①営業担当以外の他部門も電話セールスなどを行う

②新規生産設備の導入

化粧品小袋用
充填包装機

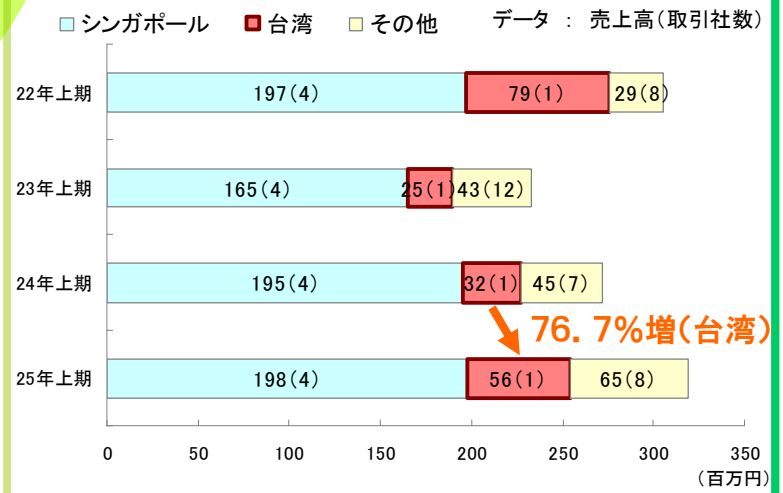
ゼリー飲料用充填包装機

AFC-HDアムスライフサイエンス
国際部　報告と取り組み

上期

●台湾（AFC代理店）の回復

国別売上推移（上期）



●韓国（AFC代理店）

テレビショッピングの好調

華舞の食べるコラーゲンスティック

売上高 319百万円（前年同期比 17.1%増）

下期

●新規顧客の獲得

◆OEM顧客の獲得

◆正規代理店の開拓
　スリランカ

①海外現地視察

②海外取引先からの
　紹介

チャンギ国際空港（シンガポール）

空港薬店内にある
AFC商品コーナー

エーエフシー AFC百貨店事業部　報告と取り組み

店舗

上期

●新商品（自社製品・PB商品）の投入

取扱商品「3つのカテゴリー」

げんきアップ	きれいアップ	健康レシピ
健康食品	化粧品	こだわり食品
草木美膳（そうもくびぜん）	薬用ｼｬﾝﾌﾟｰ爽快柑	AFC金時ｼﾞﾝｼﾞｬｰｼﾛｯﾌﾟ 薑（はじかみ）

・試飲・試食
・お試しサイズ

商品の良さを体感していただく

※出店状況

	店舗数
新規出店	1
閉店	3
平成25年2月末	74

売上高 1，154百万円（前年同期比 9.9%減）

下期

自社製品構成比率引き上げ

↓

収益性の向上

国産野菜の極（きわみ）シリーズ

AFC薑（すみれ）ﾊｰﾌﾞ＆ﾋﾞｭｰﾃｨｰ　ｴｸｽﾄﾗｸﾄ

エーエフシー AFC 百貨店事業部　報告と取り組み

店舗外（販路の拡大）

上期 ➡ 下期

①外商顧客への販売

・同行販売 ・サロンでの販売 ・DM

②催事場での販売

・百貨店主催の販売会（店舗外）へ出店

③AFCファミリーセール（百貨店従業員への割引販売）

・弊社社内販売価格にて販売

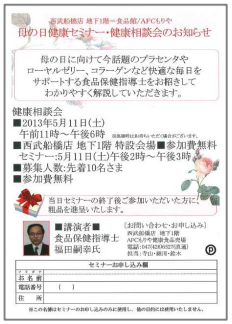
④健康・商品セミナーの開催

・弊社管理栄養士による説明 ・ご相談
・試食 ・商品販売

AFCファミリーセール
案内チラシ

AFCファミリーセール案内ポスター

開催案内DM



セミナー告知チラシ

健康セミナー

エーエフシー AFC 百貨店事業部　報告と取り組み

店舗外（販路の拡大）

上期 ➡ 下期

⑤百貨店との通販事業

・百貨店顧客へ通販カタログの送付

㈱エーエフシーHPにて

2013年5月15日
リリース予定

→ 受注

→ 知名度向上・商品PR

→ 店舗へ誘客

エーエフシー AFC通販事業部　報告と取り組み

上期

●販路の拡大

◇一部JA静岡経済連様との通販事業スタート

専用の通販カタログ送付

9月（創刊）号

11月号

1月号

≪サポート活動≫

・工場見学会の実施

・健康セミナーの開催

・JA主催イベントへの出店

AFC知名度向上と商品アピール

売上高 819百万円（前年同期比 5.2%減）

工場見学会

商品体験座談会

健康美容セミナー

下期以降

●JA静岡経済連全グループへカタログ30万部発行

●県外へ展開していく

エーエフシー AFC 流通事業部　報告と取り組み

上期

●TVショッピング番組制作会社への販売好調

・視聴者層に合った商材の投入

爽快柑シャンプー（ノンシリコン）

●ネット通販会社への好調

・商品特長を訴求

・ネットの特性に合った商材の投入

980円シリーズ「ダイエットサプリ」

売上高 508百万円（前年同期比 17.3%減）

下期

●主要販売先であるドラッグストアへの売上拡大

◆新商品12品の投入

・「ハートフル」シリーズ

価格：980円

ハートフルシリーズ「AFCプラセンタ」

・爽快柑シャンプー お試しサイズ

価格：100～200円

本商品へ引き上げ

●販路の拡大

◆九州での展示会に出店

本草製薬
報告と取り組み

上期

【医療用医薬品事業】

●患者さんの経済的負担が同業他社に比べ圧倒的に小さいことを訴求

＊効能効果が同等の承認漢方製剤の公定薬価が、同業他社の半値である

【一般用医薬品事業】

●メタボ関連製品の拡販

＊主要取引先であるドラッグストアのニーズが極めて高い

本草防風通聖散エキス顆粒

【健康食品事業（その他）】

●売れ筋商品の上市

本草ごぼう茶
2012年10月発売

たまねぎの皮茶
2013年2月発売

売上高 828百万円（前年同期比 10.9%減）

下期

【医療用医薬品事業】

◇各種セミナー・会議、インターネットなどを通じて、政府、消費者に説明を行う。

【一般用医薬品事業】

●メタボ関連製品に加え、便秘薬センナの拡販

POPなどを活用し、リバイバルヒットをねらう

本草センナ（分包）

【健康食品事業（その他）】

●新商品　7品（茶材）投入
- 伝統素材
- 得意分野

けんこうTV
報告と取り組み

上期 ➡ 下期

●エーエフシー販促連携強化

百貨店との共同通販カタログの制作

・AFC通販でのノウハウを応用

・個々の特性に合わせたデザイン

●他社TVショッピング番組の制作

百貨店通販カタログ制作

フェア案内チラシ制作

AFC通販会報誌制作

リピート促進ツール制作

新聞広告制作

日本予防医学研究所
報告と取り組み

上期

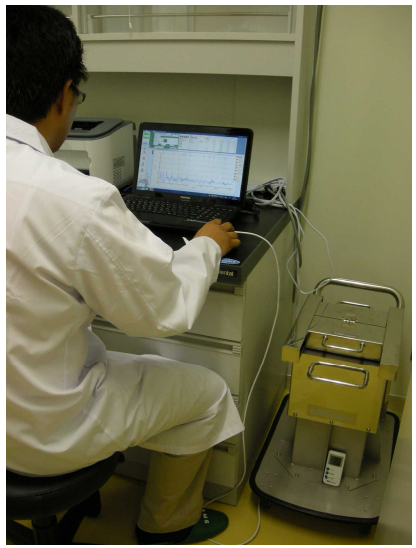
●製品の安全保証体制を強化

震災による放射能汚染に対する根強い不安感を払拭するため

◆高性能放射能測定器による測定開始

↓

信頼性の確保へ



下期

●分析部門の強化

①「ISO17025試験所認定」取得に向けた活動

・技術力の証明

・製品輸出の効率化

・信頼性の向上

認証より高度な「認定」を目指す

目標：2014年3月取得

②栄養成分分析設備の導入準備

・短納期へ

※ISO17025とは、
試験所又は校正機関が試験又は校正を行うにあたり、その能力があるものとしての認定を受けようとする場合の一般要求事項を規定した国際規格

AFC―HDアムスライフグループ

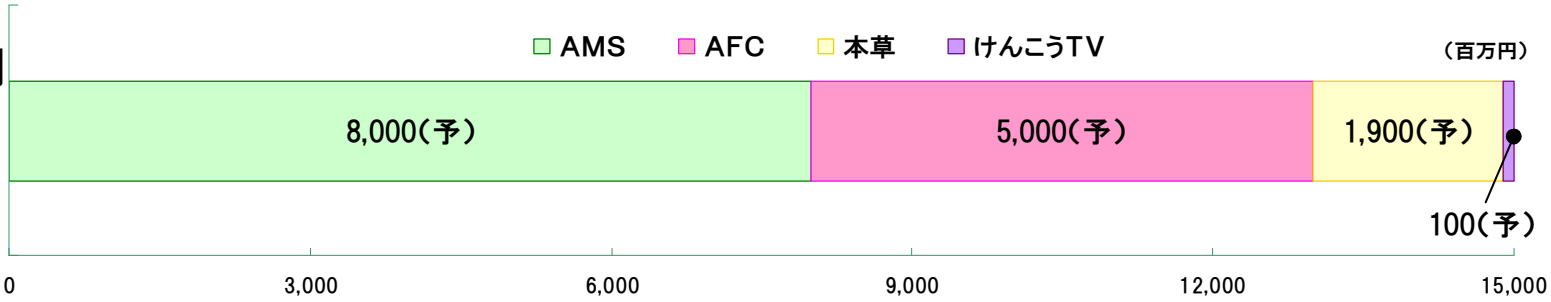
業績予想

平成25年8月期(連結)予想

（百万円）

	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年8月期 第2四半期	平成25年8月期 （予想）
売上高	14,653	14,794	7,278	15,000
営業利益	1,024	711	480	900
経常利益	996	673	441	800
当期純利益	490	569	240	430

平成25年8月期
目標売上高
各社内訳



最後まで御覧いただきまして誠にありがとうございました

株式会社AFC-HD
アムスライフサイエンス

本資料に関するお問い合わせ

社長室

TEL：054-281-5238

FAX：054-281-5139

E-mail：ir-ams@ams-life.com

URL：http://www.ams-life.com/

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現地点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスク・不確実性が含まれています。
そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来の見通しと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。